

## 議会報告会報告書

開催日時	令和3年11月5日（金）午後3時17分 終了：午後4時7分
開催場所	松任高校 2階 会議室
対象団体	松任高校生徒（1～3年生）
参加人数	15人
出席議員	リーダー：石地宜一 上田良治、田代敬子、山口俊哉、吉本史宏、澤田昌幸
役割分担	司会：田代、開会・閉会挨拶：石地、議会説明：吉本 意見交換 A班：田代・上田、B班：石地・山口、C班：澤田・吉本
<p>（意見交換）</p> <p><b>議会や議員に対するイメージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・難しい、堅苦しい、色々と話しあっている、近寄りがたい、どんなことをやっているのかが、分からない、分かりにくい。（B班）</li><li>・女性議員が少ない、堅苦しい、まじめな感じがする、自分たちのために頑張ってくれている。（C班）</li></ul> <p><b>住み続けたいと思うまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・十分な設備が揃い、安心・安全なまちであること。（A班）</li><li>・LGBTQへの理解があること。（A班）</li><li>・二十歳まで医療費を無料にしてくれること。（A班）</li><li>・住民に対してのサポートが充実し、大きな大学があること。（A班）</li></ul> <p><b>若者（自分達）がまちづくり（政治）に興味を持つためには</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・暗い箇所に街灯をつけてほしい。（八田町、福正寺町）（A、B班）</li><li>・共通の問題に対し議員がどう思っているのか、それぞれの議員の考え方が分かれば、その人がどんなことを考えているのかが分かりやすくなるのではないか。（B班）</li><li>・SNSを通して情報を共有する。（B班）</li><li>・10代のうちからまちづくりに興味を持つようなプロジェクトに関われたら興味を持つてくれるのではないか。（B班）</li><li>・海岸清掃などのボランティア活動に参加すれば興味をもつのではないか。（B班）</li></ul> <p><b>どうすれば（どうなれば）自分達は投票（選挙）に行くか</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・投票に行かない理由は、大人じゃないと選挙への理解があまりないこと。（A班）</li><li>・自分たちがあまり政治についてよく知らないため。（A班）</li><li>・立候補者の公約は、若者向けのことを作ってほしい。（A班）</li><li>・QRコードやスマホのアプリ等でネット投票が簡単にできるようになれば、興味をもつ。（A班）</li><li>・SNSで芸能人などが選挙のことを発信したり、投票に行ったときに地域の商品券や電子マネーなど、何かと引き換えてもらえるものがあると興味を持つてもらえるので</li></ul>	

はないか。(C班)

- 行きやすい場所、例えば大学や高校、若者が行くコンビニなどに投票箱を設置してくれると若者がたくさんいくのではないか。(C班)